

「ワクワク」「ドキドキ」の気持ちを大切にします

「ワクワク」とは、楽しい・うれしい・やってみたいという前向きな気持ちです。

「ドキドキ」とは、「どうしよう」といった不安ではなく、勇気を出してチャレンジする気持ちです。「ドキドキ」は、がんばろうとしている証であり、その先には「できた」という達成感が待っています。

「ワクワク」「ドキドキ」する気持ちをたくさん経験することで、「明日も学校に行きたい」「学校は楽しい」と感じてほしいです。

本校の学校経営理念は、「心と心が響きあう学校」です。自分自身の感性を磨き、自分や仲間を信じて表現すること、また、自分が積み上げてきた学びに自信をもち、仲間とともにさらに成長していく喜びを実感することによって、よい循環が生まれると考えています。

学校教育目標は、「感性を磨く」です。3つの視点（「気付く」「考える」「行動する」）を大切にしています。〈目指す子どもの姿〉を明確にし、様々な学びの機会を通して児童を育てていきます。

学校教育目標		本質的な問い「自分らしさとは」	
感性を磨く			
～気付き 考え 行動する 海小っ子の育成～			
気付く		考える	行動する
振り返りを活用して価値ある物事に気付く児童		対話と協働を通して自分や人を大切にすることができる児童	体験活動を通して心と体が健康な児童
〈目指す子どもの姿〉			
低	自分や他者の良いところに気付く。	「どうなっているんだろう」「やってみたいな」と前向きに取り組み、「わかった」などできる喜びを味わう。多様な考えに気付き、認める。	いろいろなことに粘り強く挑戦する。
中	自分や他者の特徴に気付くと共に、自分の成長にも気付く。	自分とは異なる意見も大切にする。	失敗しても、何度もあきらめずに挑戦し、様々な可能性があると思信じて行動する。
高	自分や他者の特徴を知り、短所を改め、長所を生かして、よりよく生きようとする。	広い心で自分とは異なる意見や立場を認め、尊重する。	様々な可能性があると思信じて、自分や人のために行動する。
ここにこの学級	今日の自分を振り返り、がんばったこと うれしかったこと 楽しかったことに気付こうとする。 ※自分の成長に気づくために、代筆も可とする。場面は帰りの会・授業の中など	教師や仲間と共に自分の思いや気持ちを言語化しようとする。	小さな一歩を教師や仲間と共に自分の目指したい目標に向かって踏み出し、続けていこうとする。

本校では、「ワクワク」「ドキドキ」とする気持ちを大切にし、児童一人一人が主体的に学び、仲間とともに成長していく学校づくりをしてまいります。